

吉岡進の釣りを楽しく感じるままに

# E2F

Enjoy Every Fishing no.03

## 東伊豆宇佐美港出船の ロックフィッシュゲーム

撮影◎本誌編集部

▶アカハタのアベ  
レージは25~30  
センチ前後



掛けた瞬間の  
重量感が  
たまらない！

★フォールのアタリを  
とらえてフッキング

▲手石島周りでもア  
カハタやカサゴがよ  
く釣れた  
▶釣り場は宇佐美～  
網代沖の水深20メ  
ートル前後



エサはとにかく  
よく釣れる



やりました！

▲当日最大40センチのアカハタ  
◀8号テンヤにカツオのハラモを  
付けてボトムバンプさせると35セ  
ンチ級のアカハタが食ってきた



ジグで  
釣りました！

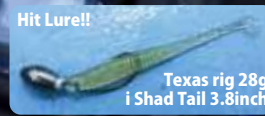
▲60グラムのジグをリフト&フォールで誘い、  
シャクったときにきた

赤や  
オレンジの  
魚体が  
きれいだね

★カサゴ以上に魚影  
の濃いアカハタ



◀二階屋丸では30センチ未  
満のアカハタはリリース。船  
には30センチを示す角材や  
メジャーがあり、リリースサ  
イズが分かる



◀ヨッシーの仕掛けはテキサ  
スリグ。オモリは1オンス(約  
28グラム)、ソフトルアーは  
テールの波動でアピールする  
シャッドテールをチョイス



小型の  
アカハタは  
リリース

を脱したエサ釣  
りとは釣り方の自  
由度も高く、思  
い思いの楽しみ  
方ができるのも  
いいところ。



ロックフィッシュの釣り方  
オモリを離してフォールさせる

◎オモリを先に着底させ、それにソフトルアー  
を追従させて、フワフワと漂いながらオモリを  
追いかけるイメージ。ラインテンションのコント  
ロールが重要でフリーフォールだが、わずかに  
テンションをかけるのがコツ。



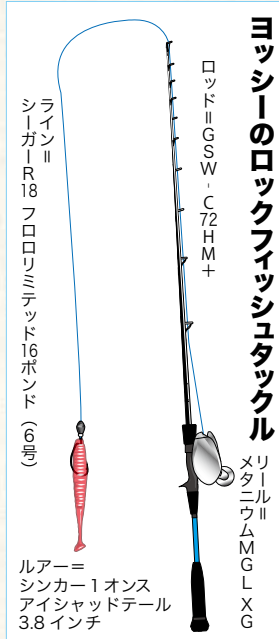
◆本編(62ページより)は高橋剛が執筆。船釣りの楽しさを  
ヨッシーとともにお伝えします！



#Enjoy Every Fishing Tackle guide

ロックフィッシュタックル

●根掛かりを外したり、ラインテンションをコントロールするには張りのあるベイトロッドが扱いやすくおすすめ。ラインは根ズし対策としてフロロカーボンを使用。ソフトルアーはシャッドテールをメインにカーリーテールやクローも使う。カラーは赤やオレンジを中心にそろえておこう。



ヨッシーのロックフィッシュタックル



▲張りのある竿は合わせを入れやすい



●フォール中のアタリに即合わせて釣り上げた1.5キロ級のヒラメ



●40グラムのジグをリフト&フォールさせてこのとおり



▲仕掛けの着底と同時にヒット

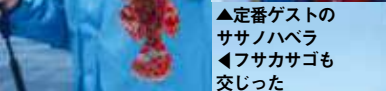
▲魚がハリ掛かりしたらテンションを緩めず巻き上げる



▲根魚狙いのサケのハラモエサになんとヒラメが食ってきた



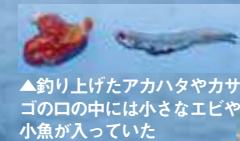
▲底付近をいねいに探りカサゴをキャッチ



▲定番ゲストのササノハベラ  
▲フサカサゴも交じった



アタリも多いし、  
良型ぞろいで  
楽しいね



▲釣り上げたアカハタやカサゴの口の中には小さなエビや小魚が入っていた

●カサゴは25~30センチ前後の良型がそろった

釣り場は宇佐美〜網代沖の水深20メートル前後。  
ヨッシーはルアー釣りをチョイス。1オンス(約28グラム)のオモリに「アイシャッドテール」3.8インチをセットしてアンダーハンドでキャスト。着底させてリフト&フォールで誘つと「ゴンッ」と気持ちいいアタリがやってきてアカハタやカサゴが次から次へと釣れ上がる。  
北に初島、南には伊豆大島を眺めながら風光明媚な東伊豆の海で時間を忘れてロックフィッシュゲームを堪能したヨッシー。詳しくは62ページから始まる本編にて!

エサは持参が基本

●エサ釣りを楽しみたいなら付けエサは持参となる。今回はテンヤのエサとしてカツオのハラモと冷凍エビを用意。当日はカツオのハラモでオオモンハタやヒラメも釣れた



#船宿インフォメーション information

東伊豆宇佐美港 二階屋丸

☎090-7868-4135  
(詳細は巻末の情報欄参照)

●新しい釣法に積極的にチャレンジする森昌史船長。タイラバ、SLJ、テップランエギングなど様々なルアー釣りを楽しませてくれる。アカハタやカサゴを狙うロックフィッシュは、30センチ未満のアカハタをリリースすることさえ守れば、ソフトルアーやテンヤ、エサと釣り方は自由に楽しむことができる。また、ルアーに限らず、マルイカやカイワリなどのエサ釣りも受け付けてくれる。

●料金=ロックフィッシュ乗合一人1万1000円(氷付き)

●備考=予約乗合4時集合。午後船は電話確認。マルイカ、カイワリへも出船



▲船長の指示に従い船の前へ駐車する



▲船着き場前には温泉が出る手洗い場があり、いつでも利用できる



△森 昌史船長



●東伊豆の海はロケーションが抜群。豊かな自然に包まれながらゆったりのおんびり釣りが楽しめる

